

## ロボットによる社会変革推進会議について

令和元年5月  
内閣府  
文部科学省  
厚生労働省  
経済産業省

## 1. 趣旨

これまでロボットは主に製造業において導入され、生産プロセスの自動化を通じて競争力を向上させるために必要不可欠なものとして、製造業を支えてきた。

その一方で、昨今では、我が国において顕在化する、または将来的に顕在化し得る様々な社会課題を解決する手段として、ロボットの利活用に関する期待が高まっている。様々な業種における人手不足、多様な働き方のニーズをはじめとした社会課題に加えて、ユーザーやメーカーといったロボット周辺産業における主体の多様化、AI・IoT等の技術の発展に起因するビジネスモデルの変化、等の競争環境の変化が相まって、ロボットの利活用に関する課題は複合的な様相を呈している。

したがって、今後のロボットの社会実装を加速化し、ひいては、課題先進国である我が国のロボットによる社会変革を推進するため、「ロボットによる社会変革推進会議」（以下、会議）を設立し、今後、日本として取り組むべき社会課題を念頭におきつつ、分野横断的な領域を中心に、その解決に繋げるために必要な制度整備、施策体系について検討する。

## 2. 事務局

会議に係る事務は、内閣府政策統括官（科学技術・イノベーション担当）付、文部科学省科学技術・学術政策局及び厚生労働省政策統括官（総合政策担当）付の協力を得て、経済産業省製造産業局が行う。

## 3. 構成員

会議の構成員は、別紙のとおりとする。

(別紙)

ロボットによる社会変革推進会議 構成員

- 石山 洸 株式会社エクサウィザーズ代表取締役社長
- 岡田 佳一 株式会社インディ・アソシエイツ取締役
- 尾形 哲也 早稲田大学基幹理工学部教授
- 久保田和雄 F A ・ロボットシステムインテグレータ協会会長（三明機工株式会社代表取締役社長）
- 小平 紀生 三菱電機株式会社 F A システム事業本部機器事業部主席技監  
（元日本ロボット学会会長）
- 佐藤 知正 東京大学名誉教授
- 新村 猛 がんこフードサービス株式会社取締役副社長（立命館大学客員教授）
- 野口健太郎 独立行政法人国立高等専門学校機構本部事務局教授・教育参事
- 橋本 康彦 一般社団法人日本ロボット工業会会長（川崎重工業株式会社取締役常務執行役員）
- 比留川博久 国立研究開発法人産業技術総合研究所ロボットイノベーション研究センター長
- 三輪 泰史 株式会社日本総合研究所創発戦略センター エクスパート
- 向殿 政男 明治大学名誉教授
- 脇谷 勉 株式会社本田技術研究所執行役員
- 渡辺 亙 株式会社バイナス代表取締役社長

(五十音順、敬称略)